

## 揮発性有機化合物(VOC)対策功労者表彰について

専門委員会報告「揮発性有機化合物の排出抑制に係る自主的取組のあり方について」においては、「国及び地方公共団体は、積極的に自主的取組を促進し、効果をあげている個別企業や業界団体については、その名称を公表し優良事業者として表彰するなど、事業者に自主的取組のインセンティブを与えるよう努める必要がある」とされている。

このため、今年度、環境省ではその仕組みについて学識経験者、自治体関係者、業界団体よりなる検討会を設けて検討を行った。検討の結果、自主的取組、規制に関連する取組、第三者への周知、技術開発、新たな仕組み作りなどVOC対策の推進に資する取組を行った個人又は機関の公募(自薦又は推薦による)を行い、「VOC対策功労者選定委員会」により選定を行った上で、「揮発性有機化合物(VOC)対策功労者(仮称)」として、大気汚染防止推進月間に表彰を行うものとする案をとりまとめた。

環境省においては、この案を参考に来年度以降の顕彰の仕組みを具体化させることとしている。

なお、今年度については、既存の「大気環境保全活動推進功労者表彰」の枠組の中で顕彰を行うこととし、業界団体からの推薦及び検討会での検討を経て、以下の1名2社が表彰を受けたところである。

### 【平成18年度大気環境保全活動推進功労者(VOC排出抑制関係)】

#### ● 土井潤一氏 (大和化学工業株式会社(大阪府大阪市)代表取締役社長)

日本産業洗浄協議会の理事として、利害関係の異なる会員の立場を統合し、VOC排出抑制における産業洗浄分野の問題点の整理、抑制対策の方向付けに貢献。環境省の中央環境審議会のほか他省庁、自治体のVOC対策に係る審議会等の委員等として行政分野にも多大な貢献。

#### ● トーヨー加工株式会社(東京都千代田区、代表取締役 会長兼社長 川田善朗)

他の同業事業者に先駆け、VOC排出抑制対策として印刷インキの水性化を推進。また、VOC使用量の削減と大気排出量の抑制を目的として溶剤回収装置を設置するなど、VOC対策に先駆的・積極的な取組を実施。

#### ● リンテック株式会社 (東京都板橋区、代表取締役社長 大内昭彦)

VOC削減対策に関し、法律による規制前から先行して取組を行っており、その削減実績も顕著。また、日本製紙連合会の「VOC自主行動計画」の策定に際し、自社の知見等を踏まえ主導的役割を果たすなど関連業界に対しても多大な貢献。